

「都市計画道路恩田元石川線（鉄地区）整備事業」の事前評価調書（案）
に対する市民の皆さまからのご意見の内容とご意見に対する横浜市の考え方

○横浜市公共事業評価事前評価における市民意見

募集期間 令和4年2月1日～2月28日

市民意見 2名 7件

本事業及び本事業に関連するご意見に対し、横浜市の考え方を次のとおりまとめました。お寄せいただいたご意見及び横浜市公共事業評価委員会の審議結果を踏まえ、公共事業事前評価調書（案）は修正無しとし、公共事業事前評価調書として確定しました。
なお、お寄せいただいたご意見は、原則、原文そのまま掲載しています。

御意見をお寄せいただきました方々の御協力に厚くお礼申し上げます。

別 紙

	ご意見の概要	ご意見に対する横浜市の考え方
1	<p>○市財政、公共投資</p> <p>横浜は観光都市で観光に関する産業はきびしい状況です。横浜市も貯金をとりくずしている状況で財政はきびしい。Co₂ゼロや環境適応も重要、教育も福祉も重要です。公共投資はやや控え目な計画にする、やや先送りにするのが妥当かと考えます。</p> <p>○市財政と公共投資について</p> <p>青葉区は人口が増え、比較的年齢が若く、当面は人口増が期待できます。本路線恩田元石川線については、すでに計画から実行段階にあると考えます。基本、問題は少ないです。問題はまだ計画段階である路線を新規に作るのかです。人口、財政、他の諸事業（教育、環境などです）との配分は現状で良いのかです。</p> <p>社会も変わります。オンライン化やリモート化はどうかの予測は難しいですが、リモートは増えていくと考えています。その時に必要な道路、バス、自動車はどのようなものになるかを良く検討ください。本当に自動運転するタクシーは現実化するのかです。</p> <p>道路が過大投資にならないか？です。道路についてはやや控え目な計画を立てておき、うまく経済の好況が続くようであれば、徐々に見直していくのが良いかと考えます。</p>	<p>いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>○関係者が協議して計画に至り良かったと思います</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係者協議を高く評価します。 <p>学校の賛同なくこの計画はまとまらなかったと思います。</p>	<p>いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
3	<p>○用地費が高いのでは</p> <p>用地費が33億円と高い気がするのですが、何m、または何m²購入し、土地の単価はどのくらいなのか？公表できる範囲で公開して欲しい。</p>	<p>用地・補償費等には、用地費や補償費のほか、設計や用地取得に係る費用が含まれています。</p> <p>用地・補償費等や取得予定の用地面積は、事業実施段階での検討状況により変更となる場合があります。</p>

4	<p>○より重要なのは嶮山地区</p> <p>今回の路線鉄地区ではないですが、新駅のできる嶮山地区は多くの課題があると考えます。</p> <p>課題：新駅はできるのだが駅前バスターミナルや一般乗降車、送迎者のスペースが確保できるのか？</p> <p>例：JR 山手駅、京急井土ヶ谷駅、市地下鉄踊場駅、いずれも駅前にバスターミナルがありません、不便です。本道路に直接関係ありませんが、地下鉄駅や道路は総合的に開発・整備して欲しいのです。今から計画を立てないと間に合いません。</p> <p>質問：どのくらい計画は進んでいますか？</p>	<p>いただいたご意見は所管の部署にお伝えさせていただきます。</p>
5	<p>○横浜総合病院について</p> <p>本病院前にバス停がありません。ホームページを見ると「もみじ台から徒歩7分」とあります。まずこちらを優先して道路を計画してほしいのですが、進んでいますか？</p> <p>いずれこちらを進めるのでしょうから、広いバスエリアを計画してほしいです。病院殿と連携して進めてください。戸塚区の国立病院機構横浜病院はうまく整備されました。</p>	<p>いただいたご意見についてはバス事業者とも情報を共有するなど、今後の参考とさせていただきます。</p>
6	<p>○植樹について</p> <p>青葉区の樹・花のヤマザクラ、ナシは植えると思われませんが、四季それぞれの樹のメンテナンスの容易性、なるべく自然土が連続する等検討してください。</p>	<p>いただいたご意見については、今後の設計の際に参考とさせていただきます。</p>
7	<p>○工事においては、下記をご検討いただきたく願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 広い歩道の確保 (2) 自転車走行レーンの整備 (3) 右左折車に起因する渋滞の防止構造 (4) 街路樹による緑豊かな景観 (5) 電柱地中化 <p>今から新たに創る道です。50年先、100年先をにらんで恥ずかしくない、無駄にならない計画するように、よろしく願います。</p>	<p>計画道路の両側に植樹帯を含む歩道6mと自転車通行帯1.5mを設置するとともに、全線が無電柱化を行う予定です。</p> <p>車線数は2車線としていますが、交差点付近の計画等詳細については神奈川県警察と今後協議を進めていく予定としています。</p> <p>いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>